

仕出し弁当受注連携協議会設立趣意書

一昨年、「紀の国わかやま国体・紀の国わかやま大会」が県内各地で開催されましたが、今後も平成31年には第32回全国健康福祉祭(ねんりんピック)、平成33年には関西ワールドマスタースゲームズの開催が決定しており、また時期を同じくして平成33年に国民文化祭の開催を目指すなど、日本規模・世界規模の大会が開催される予定です。

このような大規模な全国大会・世界大会が和歌山市内に於いて開催された時には、大会に必要な仕出し弁当や土産品等に和歌山で産出されたものや収穫されたものが使われることは、和歌山市の経済活性化に大きな役割を果たすものであると共に、大会参加者への心からのおもてなしに繋がるものと考えます。

今後、和歌山市内で開催される大会等に於ける必要な用品(仕出し弁当、土産物等)の発注については、和歌山市内関係業者が受注できるよう共同体を組織し、和歌山県・和歌山市などの行政機関のみならず、スポーツ団体・文化団体等に対して強く要望していくことを目的として本協議会を設立するものです。

平成29年2月28日

設立発起人代表	株式会社 河北食品	専務取締役	田中 秀和
設立発起人	株式会社 和歌山水了軒	代表取締役	八木 一朗
設立発起人	株式会社 オークワ	食品製造部長	尾本 一
設立発起人	和歌山商工会議所	専務理事	野田 寛芳